

とうえい

7月号

発行者・社会福祉法人桐栄会
●青森市浪岡大字椿沢字村元330番7
TEL 0172-62-9201
FAX 0172-62-9019
編集・広報「とうえい」編集委員会

美味しいイチゴで満足笑顔!!

ケアハウスしづか

去る6月6日、グループホームいこいの入所者と共に、岩木山の麓にある【森の中の果樹園】へイチゴ狩りに出掛けました。当曰は朝から少し雲りがちでしたが、到着すると天気が上がり晴れ間が見えてきました。皆さん、バスから降りるとイチゴハウスの中にまつしぐら!! イチゴを見ると大興奮で「思ついたより大きいの」「美味しいだの。いっぱい食べるよ」と話し、容器を片手に「こごさ大きいのあるよ! ほらっ! 見て!!」と、嬉しそうに次から次へとイチゴを摘んでは、口いっぱいにほおばり、満面の笑みを見せっていました。

限られた時間の中でイチゴ狩りではありましたが、皆さんの喜ぶ顔を見る事が出来て私達も満足した一日もありました。

S・M

かわいいイチゴの画像

和菓子会話

いつもお隣にあふれかれてるやうな感じです

特別養護老人ホームつるがさか 第2回 夏祭り 7月13日土曜

8月24日(土) 午後4:00から フラダンス 午後5:30から ダンスコンサート 午後7:00から ランチ

7月27日 土曜 桐栄会 夏まつり 7月27日 土曜 午後5時から8時まで

イベント情報

社会福祉法人 桐栄会の事業

浪岡事業所

常盤事業所

鶴ヶ坂事業所

- 【介護保険指定事業】
◆特別養護老人ホーム ゆうゆう荘
- ◆介護老人福祉施設
- ◆短期入所生活介護
- ◆介護予防短期入所生活介護
- ◆介護予防短期入所生活介護
- ◆介護予防通所介護
- ◆介護予防認知症対応型通所介護

- 【介護保険指定事業】
◆特別養護老人ホーム とくさわ
- ◆介護老人福祉施設
- ◆短期入所生活介護
- ◆介護予防短期入所生活介護
- ◆介護予防通所介護
- ◆介護予防認知症対応型通所介護

- 【介護保険指定事業】
◆特別養護老人ホーム つるがさか
- ◆介護老人福祉施設
- ◆短期入所生活介護
- ◆介護予防短期入所生活介護
- ◆介護予防認知症対応型通所介護

●編集後記

パパ活に誘われて、4月からサッカーを始めた。高校では遊び半分で卓球部のマネージャーをしていて、ちゃんとスポーツをやるのは25年ぶりです。歩いて5分の距離にあるスポーツセンターまで行くのも車で移動していたので、体力作りと中年太りが解消されるのを期待しますが、体重は減りません、それどころか、サッカーの後で汗をかいて、筋肉痛で歩くのもやっとです。身体を鍛えて仕事をする日々でした。サッカーは40才手前から始めるスポーツじゃないかも…と、続けていい事にとても不安を感じてしまますが、4年ぶりで自分ようつけてこのままパパ活に専念したいといふ思いだけで頑張っています。最近は筋肉痛にも慣れ、体を動かす事が楽しくなってきました。趣味はバーナーで火を燃やされるのも時々ガッカリですがね? つだというアナタ、一緒にサッカー始めませんか?

PS. サッカーの後のビールが最高に美味しいので、体重はキープしています。長年筋肉でたまには燃焼されるのも時々ガッカリですね?

●感謝録

◆浪岡事業所
・出岡 春四郎様 (箪笥の贈付)
・下町幸永会様 (箪笥の寄付)
・ボランティア団体 あいどんば様 (箪笥の贈付)

H・N

※「とうえい」掲載の個人に関する情報は、ご本人の許可を得て使用させて頂いております。



グループホーム いこい

5月22日と29日の2回に分けて猿賀公園へドライブに出掛けました。22日は天気も良く、大きな口を開けて寄ってくる沢山の鯉に驚きながらも「それ！いっぱい食べへ～！」と、声を掛けながらエサを与えていました。29日はあいにくの雨で浪漫館に立ち寄り、店内から庭を見学…。「雨降ってねばのあ～」と、残念そうに話していましたが、アイスを食べると…！？

「めえなあ～」とご満足！（笑）帰る頃には雨も止み、大きなツツジの前にて写真をパシャリ！

皆、モデル並みの笑顔とポージングを見せてくださいました。 N・Y

特養つるがさか

6月16日、園庭にてミニ運動会を行いました。当日はあいにくの曇り空でしたが、利用者の方々は朝から待ちきれない様子でした。種目はボールリレー・玉入れ、男性職員による借り物競走を行いました。

ボールリレー・玉入れでは、それぞれのチームが協力し合い、利用者の方々は、笛の合図とともに、「それ！」と勢いよく始められていきました。中には、椅子から立ち上がったり、前にのり出して参加される方もおり、とても張りきっていました。

男性職員による借り物競走では、鮎探しで白くなった顔を見て、大爆笑される場面もあつた…（笑）にぎやかな競走でした。

短い時間でしたが、利用者の方に喜んで頂けた様子でした。 G・M



ミニ運動会

施設の中庭に「ツバメ」が巣を作りました。卵を抱いているのか警戒心も強く、写真もかなりの倍率で撮影となりました。

2羽が交代で暖めている様子がうかがえます。

昔からツバメが巣を作る家は「縁起が良い」「吉事がある」といわれていますが、当施設の入所者の方、職員にも幸せが運ばれて来るよう、雛の旅立ちまで温かく見守っていきたいと思います。



染そしめま凍に一般でこらまついて、た庫に増えるため、食品は30～40℃で急速に食中毐に食中毒菌は30～40℃で急速に食中毐予防の原則は細菌を「つけこまがつです。基本は手洗いです。」といいます。この時期は楽しい事も増える時もあります。それは：食中毒

毒期一月、あるものも一気に増える時もあります。それは：食中毒もレジヤーやバーベキューをする冬も終わり、今年の最高の季節がやってきます。この時期は楽しい事も増える時もあります。それは：食中毒

介護ミニ知識



デイサービスセンター 悠悠

5月20日からの一週間、恒例の鶴ヶ沢ドライブを行ってきました。雪が残る岩木山を眺め、場所によって形が変わっていく姿に「これも岩木山なんだが！」と、驚きの声も聞かれていきました。

道の駅に着くと、例年ない寒さで肌寒いと思っていましたが、皆さんソフトクリームを美味しい召し上がりいました。道の駅を出発し、「わざお目当て…！」ではなく「焼きイカ」を買う為に店に寄ると、それまで静かだった皆さん「ワサモイガ買ってけろ！」と、注文が殺到！帰路につくバスの中では美味しい焼きイカの香りに、ヨダレを何度も飲み込みながら帰ってきました。

風が少し冷たい鶴ヶ沢でしたが、皆さんの笑顔で少しは暖まった様に感じました。 H・S

「向の歌っこ唄ってくれるんだべ！？」と、皆様が心待ちにされていたボランティア協会“赤とんぼ”による慰問が6月9日に行われました。

毎年、秋に来て下さっている“赤とんぼ”ですが、違う季節の歌も楽しんで欲しいとの思いから今年は、春の慰問を計画してくれたそうです。皆、楽しみにしていた歌、演奏が始まると盛大な拍手が沸き起こり「懐かしいなあ～」と、次々に口ずさみ…。真剣に歌詞を見て唄う方、手拍子をされる方、それぞれが、それぞれの想いで、時間を過ごしていました。

風船を弾ませ、身体も動かす楽しさも交えた慰問に皆さんご満足。童心に返った様に風船に手を伸ばす姿が印象的でした。 T・Y



デイサービスセンター みづき

5月26日から一週間にわたって春の運動会が行われました。初の試みと言うこともあり5月の始まり頃から「わーちゃん走れるべが…？」等と日々に話され、運動会を心待ちにしている様子がうかがえました。当日は紅組と青組に分かれてしまつかりとハチマキを締め、玉入れや借り物競走に活き活きと取組む姿が見られました。勝負に勝って首から、職員手作りのメダルを掛けられると、皆さん誇らしげな表情を浮かべていました。

大きな声で必死になって他利用者や職員を応援する姿も印象的で、競技が終わると「良い思い出ができたよ。有難う。」と、いう声が聞かれ、和やかな雰囲気と沢山の笑顔に溢れた運動会でした。

